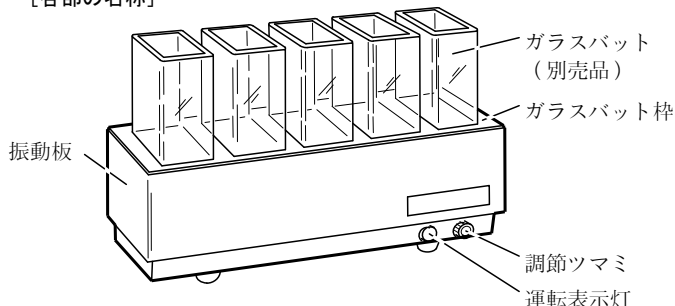


【形状・構造及び原理等】

【各部の名称】



【作動・動作原理】

本装置は、電磁式振動子により発生した微振動を、標本の入ったPBS（磷酸緩衝液）入りガラスパッドが置かれた振動板に伝える。

【仕様等】

型式：VF-5

本体寸法：315(W)×125(D)×115(H) mm

本体質量：約5kg

電氣的定格

電圧：AC100V ±10%

周波数：50/60Hz

消費電力：50VA

【設置環境】

- ・温度 10～40℃
- ・湿度 30～85%RH（結露なきこと）
- ・大気圧 70～106kPa

【使用目的又は効果】

検体前処理装置

蛍光抗体法標本作製時に、標本面に残って反応を阻害したり、非特異蛍光の原因となる反応処理後の不用の抗体や、それによって生ずる生成物を振動させながらPBSで洗浄する装置。

【使用方法等】

【必要とする設備】

電源設備

容量：0.5A以上

接地端子：D種以上

【使用方法】

詳細は取扱説明書をご参照ください。

- ① 調節ツマミがOFFになっている事を確かめてから電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む。
- ② 振動板内にスポンジ板とガラスパッド枠がある事を確認して、標本の入ったガラスパッドを載せる。
- ③ ガラスパッドの寸法は97(W)×46(D)の物を使用する。
- ④ 調節ツマミを時計方向（右回転）にまわすとランプが点灯し、振動を開始する。
- ⑤ 染色方法の種類により、調節ツマミを最適な振動の強さにセットして必要な時間、洗浄を行う。

- ⑥ 洗浄が終了したら、調節ツマミをOFFにする。（振動が止まり、ランプが消える）
- ⑦ ガラスパッドを装置より降ろす。
- ⑧ 電源プラグを、コンセントから抜く。

【使用上の注意】

詳細は取扱説明書の第1章をご参照ください。

【重要な基本的注意】

- ・ガラスパッドを載せる場合は、片方に片寄らない。
- ・洗浄液を入れすぎない。

【その他の注意】

- ・電源プラグは接地端子付コンセントに接続する、または接地アダプターなどで必ず接地を行なうこと。
- ・直射日光の当たる場所、冷暖房機の近くなど室温変化が大きい場所へは設置しない。
- ・装置は水平で、振動の少ない場所へ設置する。
- ・通風・換気の良い場所に設置する。
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの影響を受けるところへは設置しない。
- ・装置が振動するため、他のものに接しないように、周囲に余裕を持って設置する。
- ・装置に強い衝撃を与えない。
- ・お手入れの際は電源を切る。
- ・装置を清掃する際は、有機溶剤を使用しない。
- ・動作異常時は電源を切る。

【保管方法及び有効期間等】

*【耐用期間】

耐用期間：製造出荷後8年[自己認証(当社データ)による]

条件：取扱説明書及び添付文書に記載された取扱注意事項あるいは保守・点検に係る事項を順守し、定期的に日常点検・保守点検を実施すること。
点検結果により、下記に示す主要な構成部品や保守点検事項に記載された交換部品を適切に交換すること。保守に用いる主要な構成部品は下表の通り。

主要な構成部品名	使用耐用年数
駆動部	5年

※ここに記載した装置の耐用期間及び主要な構成部品の使用耐用年数は保証期間ではなく、上記の条件を満たした場合での平均的な年数となるため、使用環境、使用方法などにより異なります。

【保守・点検に係る事項】

詳細は取扱説明書の「日常の保守」をご参照ください。

【使用者による保守点検事項】

・装置の外装

装置の外装や上部がぬれたり汚れたりしたら、布または繊維くずの出にくい紙を使用して清掃する。

【業者による保守点検事項】

・特になし

取扱説明書を必ずご参照ください。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売業者

名 称：サクラ精機株式会社
電話番号：026-272-8381

製造業者

名 称：サクラ精機株式会社 長野本社工場

販売業者

名 称：サクラファインテックジャパン株式会社
住 所：東京都中央区日本橋本町3-1-9
電話番号：03-5643-2630（営業窓口）
機器の故障に関するお問合せ先：0120-392-874
（フリーダイヤル）